

市民アンケート調査結果の分析結果

1. アンケート調査の深掘の狙い

次期計画の施策展開を図っていくうえで、環境における市民や事業者の取組を効果的に推進させていくために、環境意識の高い人を活動に巻き込むことが有効であると考えられます。一方で、環境基本計画やゼロカーボンシティ宣言の認知度が低い状況を改善することも求められます。

市民の環境意識をアンケート調査から分析し、今後の施策展開に向けて有効と考えられる対象者が、どのような属性であるかを把握するために整理しました。

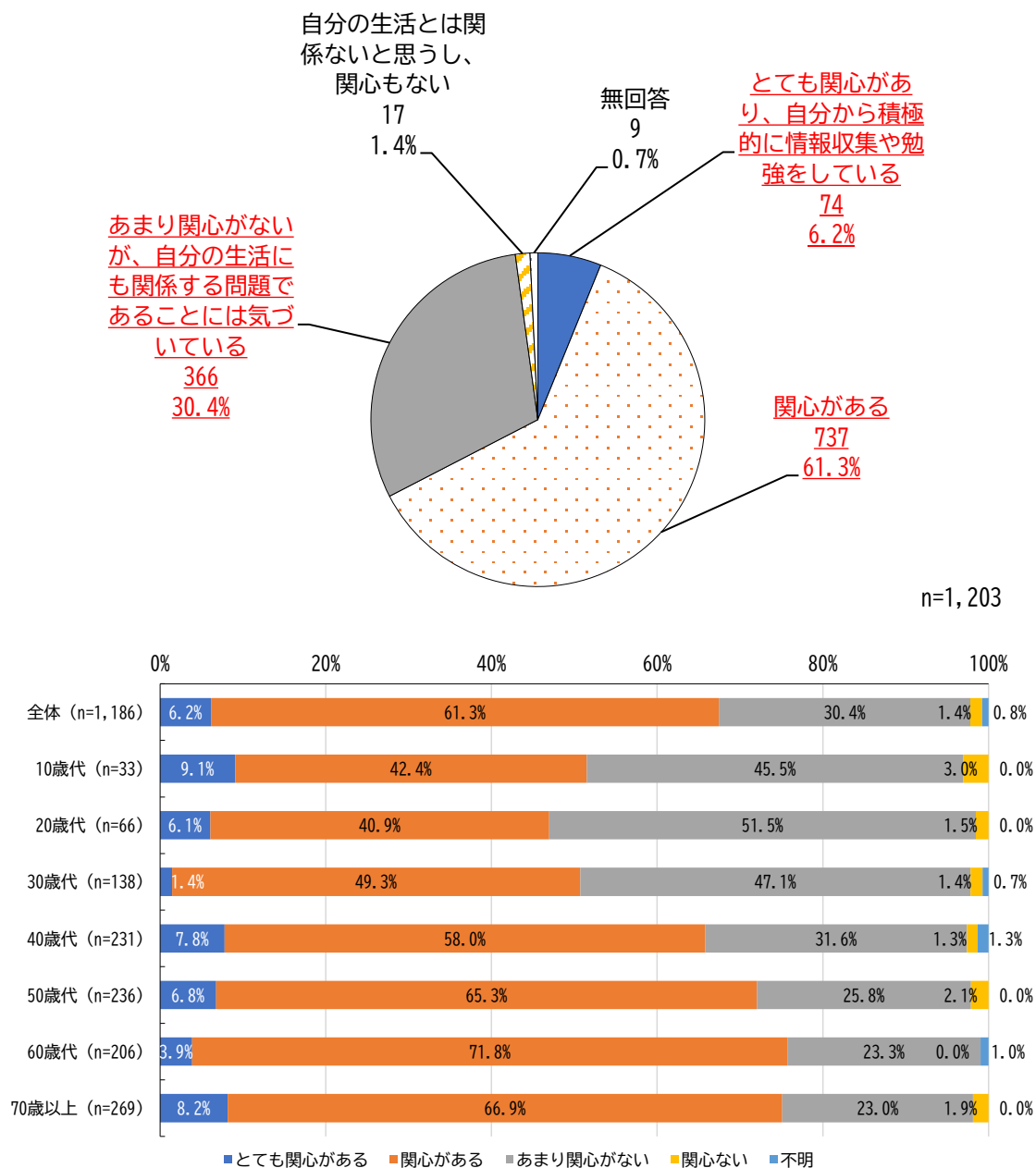
2. 意識調査の分析

(1) 市民向けアンケート調査

① 環境問題への関心度

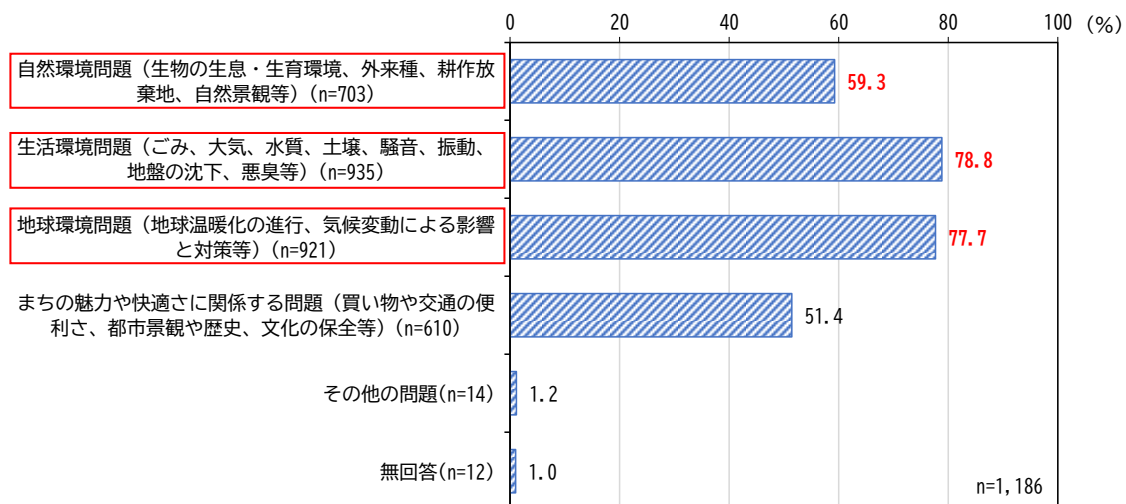
環境問題への関心度についてみると、「とても関心がある」が6.2%、「関心がある」が61.3%、「あまり関心がない」が30.4%、「関心がない」が1.4%となっています。

「とても関心がある」と「関心がある」を合計したものを“関心がある”としてみると、年齢別では60歳代で75.7%が最も多くなっており、年齢が高くなるほど環境問題への関心が高くなる傾向となっています。



② どのような環境問題に関心があるか

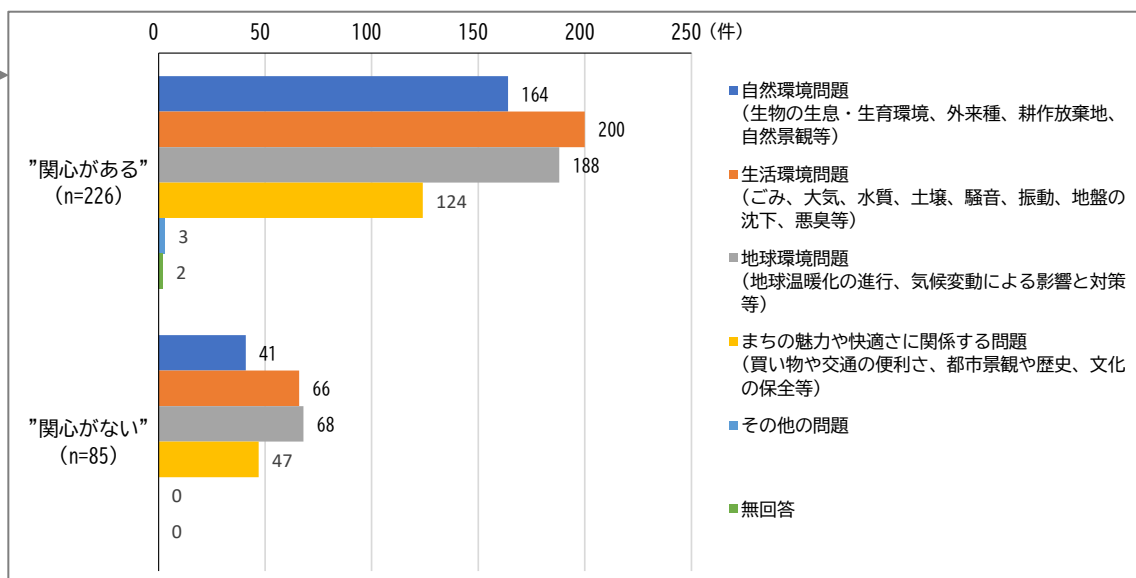
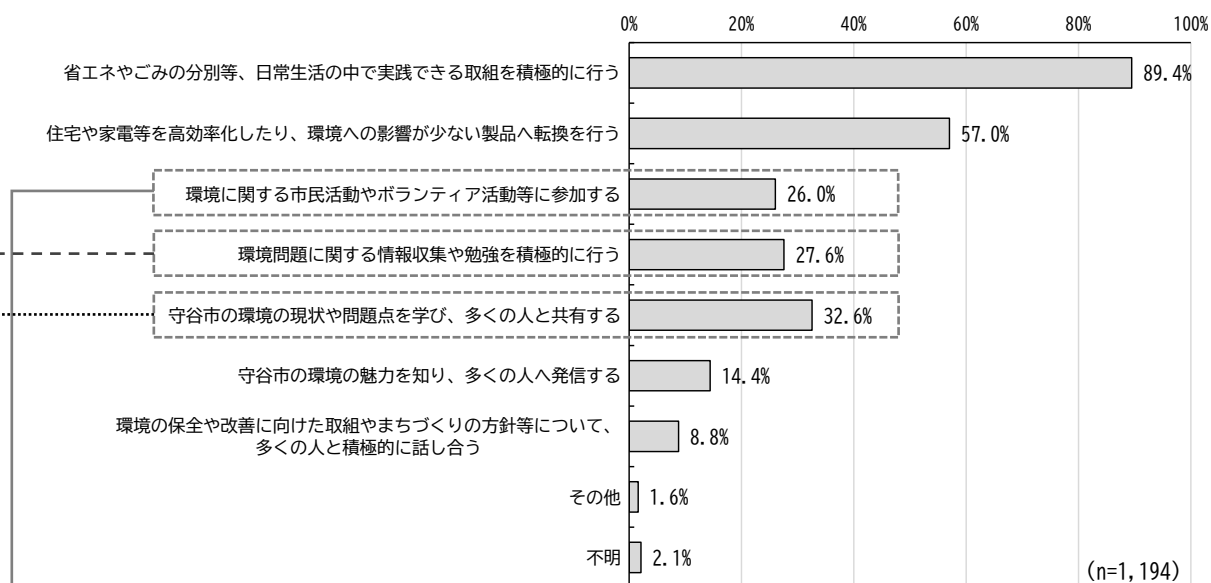
どのような環境問題に関心があるについてみると、「生活環境問題(ごみ、大気、水質、土壌、騒音、振動、地盤の沈下、悪臭等)」が78.8%で最も多く、次に「地球環境問題(地球温暖化の進行、気候変動による影響と対策等)」が77.7%、「自然環境問題(生物の生息・生育環境、外来種、耕作放棄地、自然景観等)」が59.3%となっています。



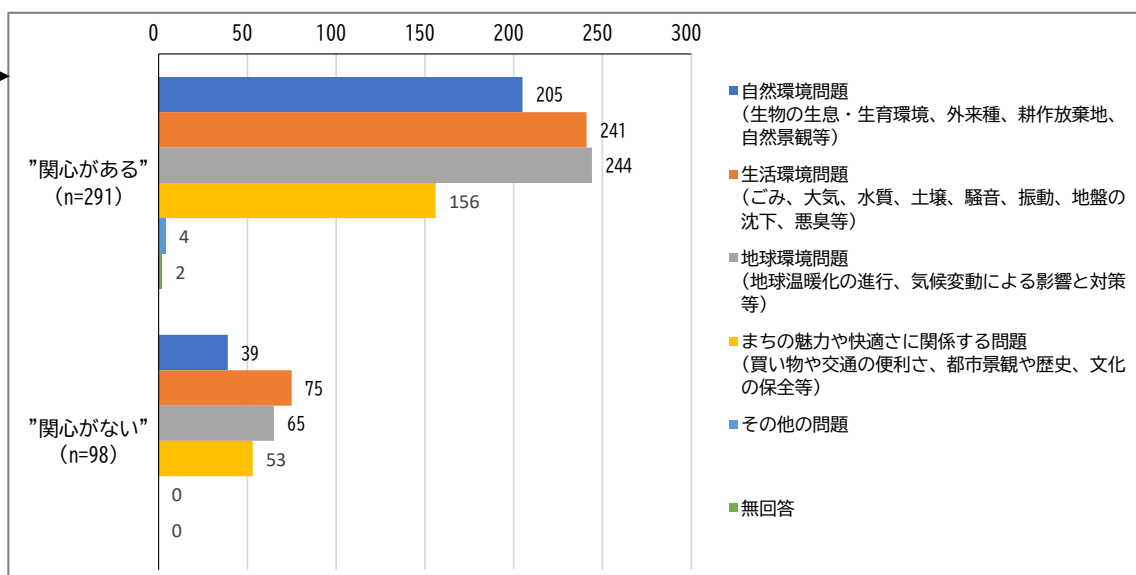
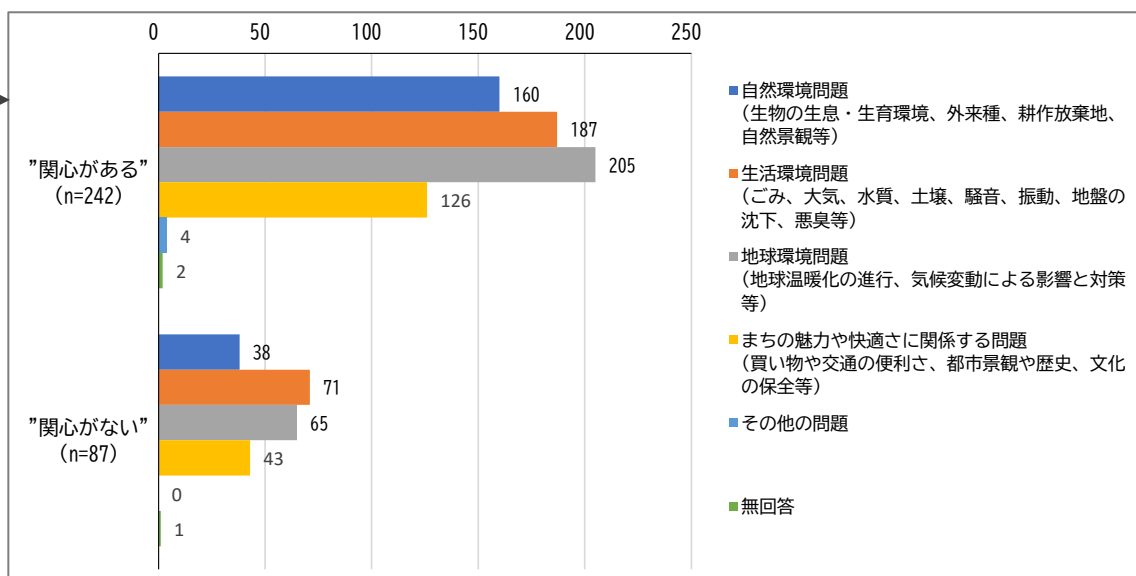
③ 環境を良くするために市民が取り組むべき内容

環境を良くするために市民が取り組むべき内容についてみると、「省エネやごみの分別等、日常生活の中で実践できる取組を積極的に行う」が89.4%と最も高く、次いで「住宅や家電等を効率化したり、環境への影響が少ない製品へ転換を行う」が57.0%、「守谷市の環境の現状や問題点を学び、多くの人と共有する」が32.6%、「環境問題に関する情報収集や勉強を積極的に行う」が27.6%、「環境に関する市民活動やボランティア活動等に参加する」が26.0%となっています。

また、「環境に関する市民活動やボランティア活動等に参加する」、「環境問題に関する情報収集や勉強を積極的に行う」、「守谷市の環境の現状や問題点を学び、多くの人と共有する」については、環境に関して特に積極的な活動が求められるため、環境への関心度別に関心のある環境問題を整理しました。



次ページ



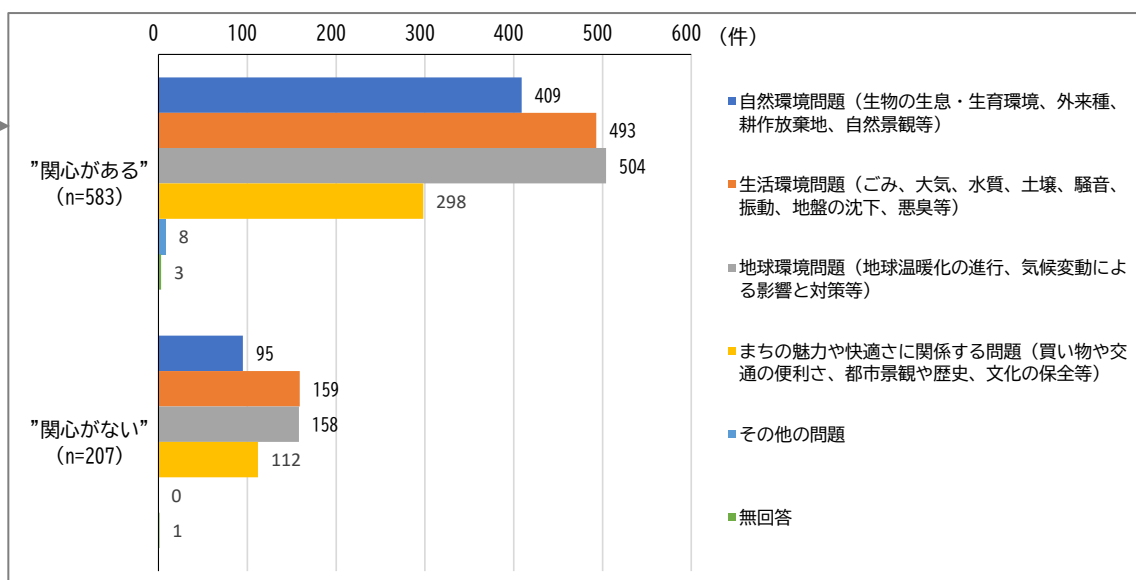
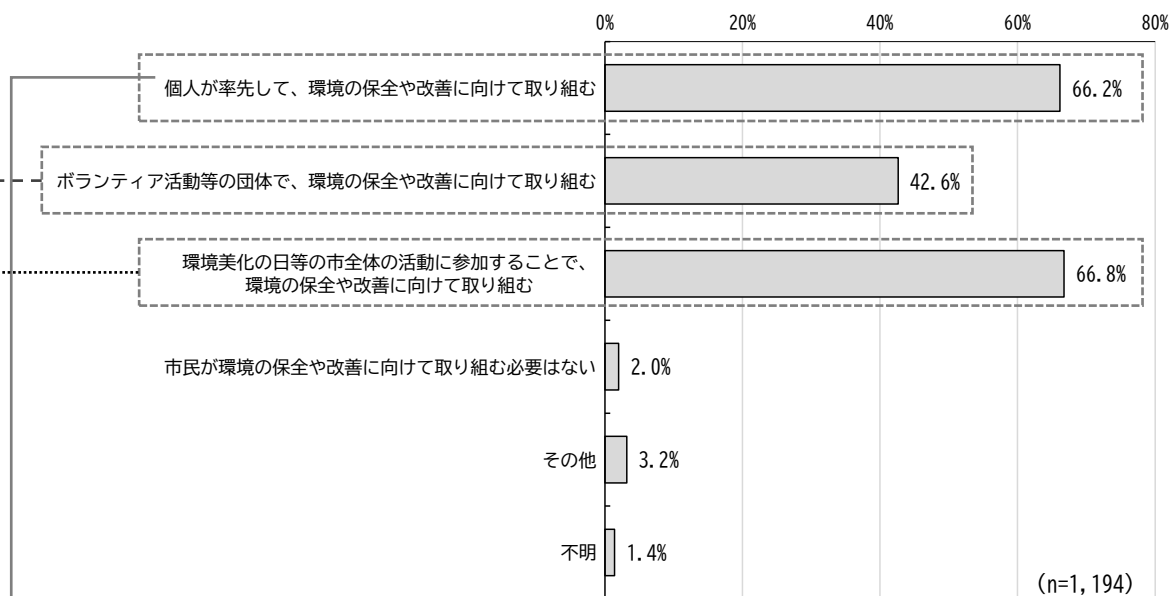
「環境に関する市民活動やボランティア活動等に参加する」、「環境問題に関する情報収集や勉強を積極的に行う」、「守谷市の環境の現状や問題点を学び、多くの人と共有する」について、“関心がある”をみると、自然環境問題や生活環境問題、地球温暖化問題に高い関心を示す一方、まちの魅力や快適さに関する問題は比較的低くなっています。

“関心がない”をみると、生活環境問題や地球温暖化問題の次に、まちの魅力や快適さに関する問題となっており、自然環境問題が最も関心が低くなっています。

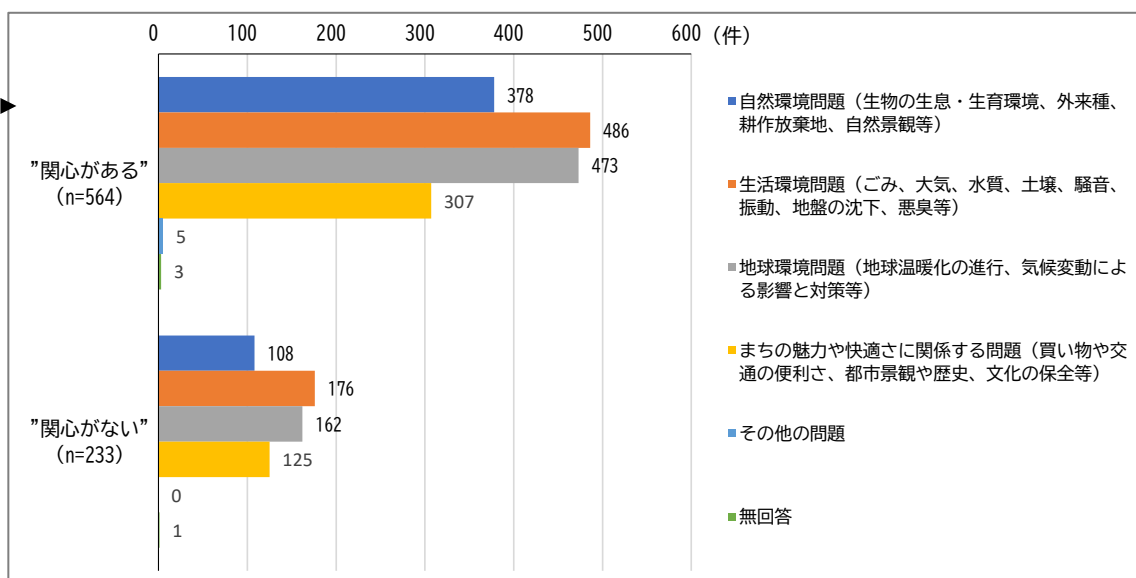
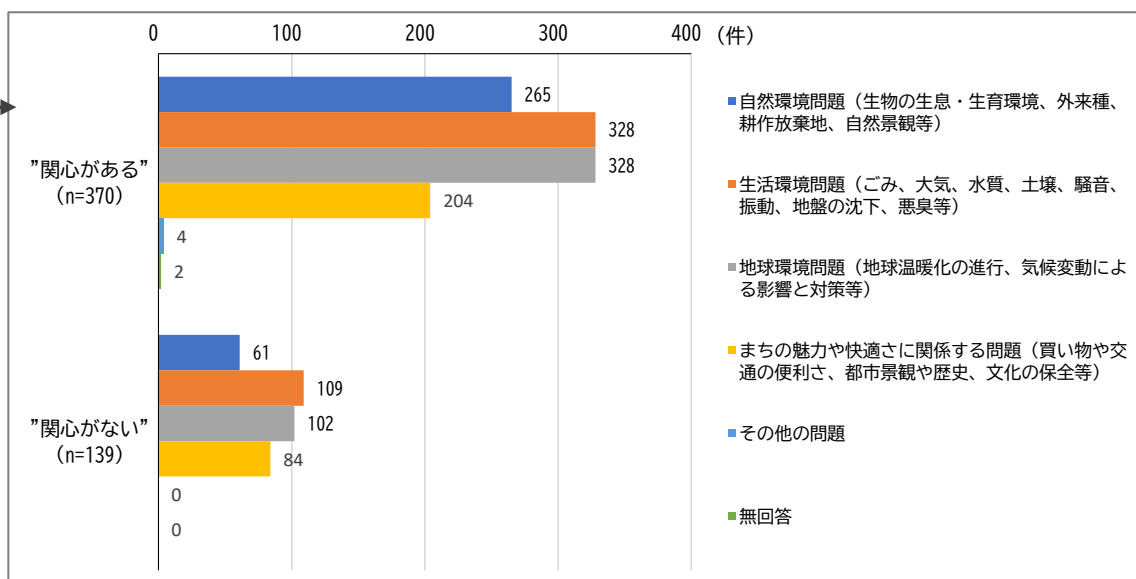
④ 守谷市の環境を良くするための活動への市民の取り組み方

守谷市の環境を良くするために、市民はどのような方法で取り組むことが重要かについてみると、「環境美化の日等の市全体の活動に参加することで、環境の保全や改善に向けて取り組む」が66.8%で最も多く、次に「個人が率先して、環境の保全や改善に向けて取り組む」が66.2%、「ボランティア活動等の団体で、環境の保全や改善に向けて取り組む」が42.6%となっています。

また、市民の環境の保全や改善に向けた取組は、関心のある環境分野を属性別にみることで有効な情報発信対象を検討する際の参考資料となることを狙い、環境への関心度別に関心のある環境問題を整理しました。



次ページ



「環境美化の日等の市全体の活動に参加することで、環境の保全や改善に向けて取り組む」、「個人が率先して、環境の保全や改善に向けて取り組む」、「ボランティア活動等の団体で、環境の保全や改善に向けて取り組む」について、“関心がある”をみると、自然環境問題や生活環境問題、地球温暖化問題に高い関心を示す一方、まちの魅力や快適さに関する問題は比較的低くなっています。

“関心がない”をみると、生活環境問題や地球温暖化問題の次に、まちの魅力や快適さに関する問題となっており、自然環境問題が最も関心が低くなっています。